



かわまち

令和7年8月1日
水管理・国土保全局河川環境課

新たな『水辺を活かしたまちづくり』が始動 ～全国17か所の「かわまちづくり計画」を新規登録！～

国土交通省では、水辺を活かして地域の賑わい創出を目指す取組を推進するため、「かわまちづくり」支援制度に基づき、市町村等が作成した計画の登録を行い、ハード・ソフト両面から支援を行っています。

本日、市町村等から新たに申請のあった17か所の「かわまちづくり計画」を登録し、合計で303か所となりました。

これらの取組に対し、国土交通省では、親水護岸などのハード整備のほか、河川空間へのオープンカフェ等の設置を可能とする「都市・地域再生等利用区域」の指定を行うなどのソフト対策の支援を実施します。

《かわまちづくり》

“かわまちづくり”とは、地域が持つ「資源」や地域の創意に富んだ「知恵」を活かし、地域活性化や観光振興などを目的に、市町村や民間事業者、地域住民等と河川管理者が各々の取組を連携することにより、「河川空間」と「まち空間」が融合した良好な空間を形成し、河川空間を活かして地域の賑わい創出を目指す取組です。

添付資料

- 別紙① かわまちづくり支援制度の概要
- 別紙② かわまちづくり計画新規登録箇所一覧、箇所図
- 別紙③ かわまちづくり計画新規登録箇所の各概要

全国を取組は以下のウェブサイトでも確認いただけます。

《 かわまちづくりWEB：<https://www.mlit.go.jp/river/kankyo/main/kankyou/machizukuri/> 》

【問い合わせ先】

水管理・国土保全局 河川環境課 寺田、大石（内線 35442、35445）
TEL:03-5253-8111/03-5253-8447(直通)



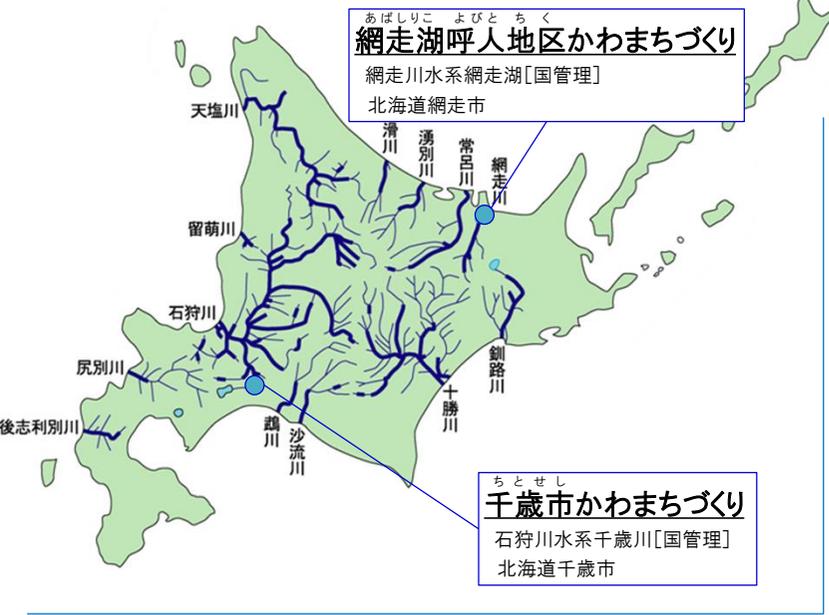
令和7年度「かわまちづくり計画」新規登録箇所一覧

別紙②

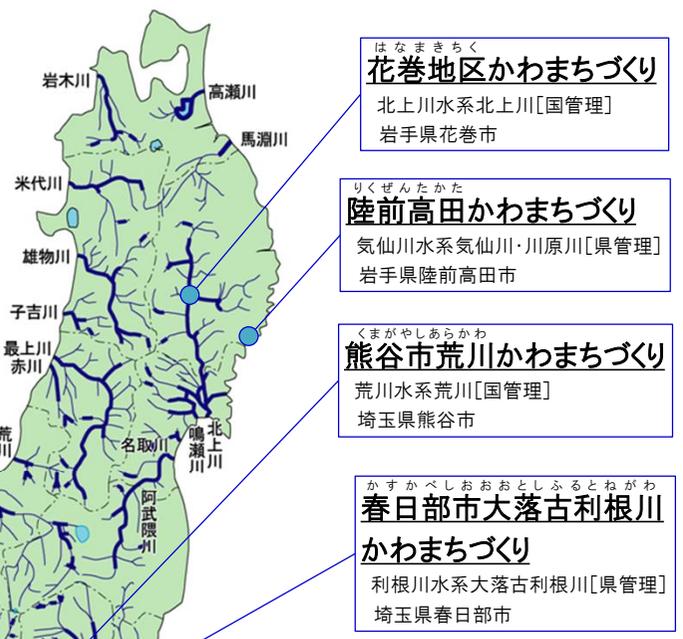
所管窓口 (整備局名)	登録箇所名	推進主体 (申請者)	事業実施箇所					備考
			都道府県	市区町村	水系名	河川名	河川管理者	
北海道開発局	網走湖平人地区かわまちづくり	網走市	北海道	網走市	網走川	網走湖	国土交通省北海道開発局 北見河川事務所	別紙③-1
北海道開発局	千歳市かわまちづくり	千歳市かわまちづくり検討会	北海道	千歳市	石狩川	千歳川	国土交通省北海道開発局 千歳川河川事務所	別紙③-2
東北地方整備局	花巻地区かわまちづくり	花巻市・花巻地区かわまちづくり推進協議会	岩手県	花巻市	北上川	北上川	国土交通省東北地方整備局 岩手河川国道事務所	別紙③-3
東北地方整備局	陸前高田かわまちづくり	陸前高田市	岩手県	陸前高田市	気仙川	気仙川 川原川	岩手県	別紙③-4
関東地方整備局	春日部市大落古利根川かわまちづくり	春日部市	埼玉県	春日部市	利根川	大落古利根川	埼玉県	別紙③-5
関東地方整備局	熊谷市荒川かわまちづくり	熊谷市	埼玉県	熊谷市	荒川	荒川	国土交通省関東地方整備局 荒川上流河川事務所	別紙③-6
関東地方整備局	北区若淵周辺地区かわまちづくり	北区	東京都	北区	荒川	荒川	国土交通省関東地方整備局 荒川下流河川事務所	別紙③-7
北陸地方整備局	戸倉上山田地区かわまちづくり	千曲市	長野県	千曲市	信濃川	千曲川	国土交通省北陸地方整備局 千曲川河川事務所	別紙③-8
中部地方整備局	木曾川中流域自転車繋ぐかわまちづくり	木曾川中流域自転車繋ぐかわまちづくり協議会	岐阜県 愛知県	岐阜市 笠松町、岐南町、羽島市、大山市、扶桑町、江南市、一宮市、稲沢市	木曾川	木曾川	国土交通省中部地方整備局 木曾川上流河川事務所	別紙③-9
中部地方整備局	大山市かわまちづくり	大山市	愛知県	大山市	木曾川	木曾川	国土交通省中部地方整備局 木曾川上流河川事務所	別紙③-10
中部地方整備局	一宮西部地区かわまちづくり	一宮市・一宮西部地区かわまちづくり協議会	愛知県	一宮市	木曾川	木曾川	国土交通省中部地方整備局 木曾川上流河川事務所	別紙③-11
四国地方整備局	吉野川上流かわまちづくり	吉野川上流かわまちづくり推進協議会	徳島県	美馬市、三好市、つるぎ町、東みよし町	吉野川	吉野川	国土交通省四国地方整備局 徳島河川国道事務所	別紙③-12
四国地方整備局	石手川かわまちづくり	重信川かわまちづくり推進協議会	愛媛県	松山市	重信川	石手川	国土交通省四国地方整備局 松山河川国道事務所、愛媛県	別紙③-13
九州地方整備局	飯塚地区かわまちづくり	飯塚市	福岡県	飯塚市	遠賀川	遠賀川 穂波川	国土交通省九州地方整備局 遠賀川河川事務所	別紙③-14
九州地方整備局	山国川中流地区かわまちづくり	中津市	大分県	中津市	山国川	山国川	国土交通省九州地方整備局 山国川河川事務所	別紙③-15
九州地方整備局	小丸川下流地区かわまちづくり	高鍋町	宮崎県	高鍋町	小丸川	小丸川	国土交通省九州地方整備局 宮崎河川国道事務所	別紙③-16
九州地方整備局	高山川かわまちづくり	肝付町	鹿児島県	肝付町	肝属川	高山川	国土交通省九州地方整備局 大隅河川国道事務所	別紙③-17

◎「かわまちづくり計画」の登録箇所数

R6.8末の登録箇所数	R7.8時点の登録箇所数
286	303
+17	



とぐらかみやまだちく 戸倉上山田地区かわまちづくり
信濃川水系千曲川[国管理]
長野県千曲市



きたくいわぶちしゅうへんちく 北区岩淵周辺地区かわまちづくり
荒川水系荒川[国管理]
東京都北区

いぬやまし 犬山市かわまちづくり
木曾川水系木曾川[国管理]
愛知県犬山市

いちのみやせいぶちく 一宮西部地区かわまちづくり
木曾川水系木曾川[国管理]
愛知県一宮市

きそがわちゅうりゅういきじてんしや 木曾川中流域自転車で繋ぐかわまちづくり
木曾川水系木曾川[国管理]
岐阜県美濃加茂市、坂祝町、可児市、各務原市、笠松町、岐南町、羽島市
愛知県犬山市、扶桑町、江南市、一宮市、稲沢市

やまくにがわちゅうりゅうちく 山国川中流地区かわまちづくり
山国川水系山国川[国管理]
大分県中津市

いづかちく 飯塚地区かわまちづくり
遠賀川水系遠賀川・穂波川[国管理]
福岡県飯塚市

おまるがわちゅうちく 小丸川下流地区かわまちづくり
小丸川水系小丸川[国管理]
宮崎県高鍋町

こうやまがわ 高山川かわまちづくり
肝属川水系高山川[国管理]
鹿児島県肝付町

いしてがわ 石手川かわまちづくり
重信川水系石手川[国管理・県管理]
愛媛県松山市

よしのがわじょうりゅう 吉野川上流かわまちづくり
吉野川水系吉野川[国管理]
徳島県美馬市、三好市、つるぎ町、東みよし町



対象河川：一級河川 ^{あばしりがわ} 網走川水系 ^{あばしりこ} 網走湖 **【国管理河川】**
 市町村名：北海道 ^{あばしりし} 網走市
 推進主体： ^{あばしりし} 網走市



1. 概要

網走市では「第6期網走市総合計画」等に基づき、網走湖呼人地区の自然空間でのレクリエーション機能向上を目指し、散策ルート等の環境整備を行っている他、既存の緑地・広場等をグリーンインフラとして捉え、まちづくりと連携しながら、緑地機能の最適化を含むグリーンインフラの有効活用を推進しているところです。

この取り組みを充実させるため、本計画では、網走湖呼人地区を地域観光拠点に位置づけ、網走湖畔の連続的な水辺整備を行い、水辺とまちをつなぐ人の流れや河川空間の賑わいの創出により、網走市の地域活性化を図ります。国土交通省では、この取り組みに対し、必要となる河川管理施設を整備するほか、河川敷地占用許可準則第22に基づく、都市・地域再生等利用区域の指定等の支援を実施していきます。

2. ハード施策の内容

国土交通省：河川管理用通路、親水護岸、緩傾斜整備・高水敷修正、取付道路
 網走市：利活用拠点整備(既存施設の有効活用)、案内看板

3. ソフト施策の内容

国土交通省：都市・地域再生等利用区域の指定 等
 網走市：アウトドア事業者等と連携した、年間を通じた水辺空間を活用した新たなイベント・アウトドア利用の企画、網走湖の歴史・自然を学ぶ体験学習等の推進、網走湖と周辺の観光交流施設をつなぐ多様なアクティビティモデルコースの設定 等



※今後、工事実施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

対象河川：一級河川 石狩川水系千歳川 【国管理河川】

市町村名：北海道千歳市

推進主体：千歳市かわまちづくり検討会



1. 概要

千歳市の中心部は、新千歳空港からアクセスがよく、国内外からの観光客が道内観光に向かう出発の拠点となっており、また、清流千歳川は、水と緑が豊かで、サケなどの多様な生物が生息しています。こうした特性を踏まえ、千歳川に隣接した観光拠点であるサーモンパークと市民の憩いの場所であるグリーンベルトなどについて、人々が集い、賑わいのある河川空間の創出を目指しています。

千歳市は、令和3年度に、ちとせエアプラットフォームを設立し、令和4年度には、まちの顔エリアを目指す将来像を描いた「ちとせ未来ビジョン」を策定し、グリーンベルトを中心に「広場・公園・道路・河川」の一体的な活用について取り組んでいます。

河川管理者(国土交通省)では、この取組みに対し、必要となる河川管理施設を整備するほか、河川敷地占用許可準則22条に基づく、都市・地域再生等利用区域の指定等の支援を実施していきます。

2. ハード施策の内容

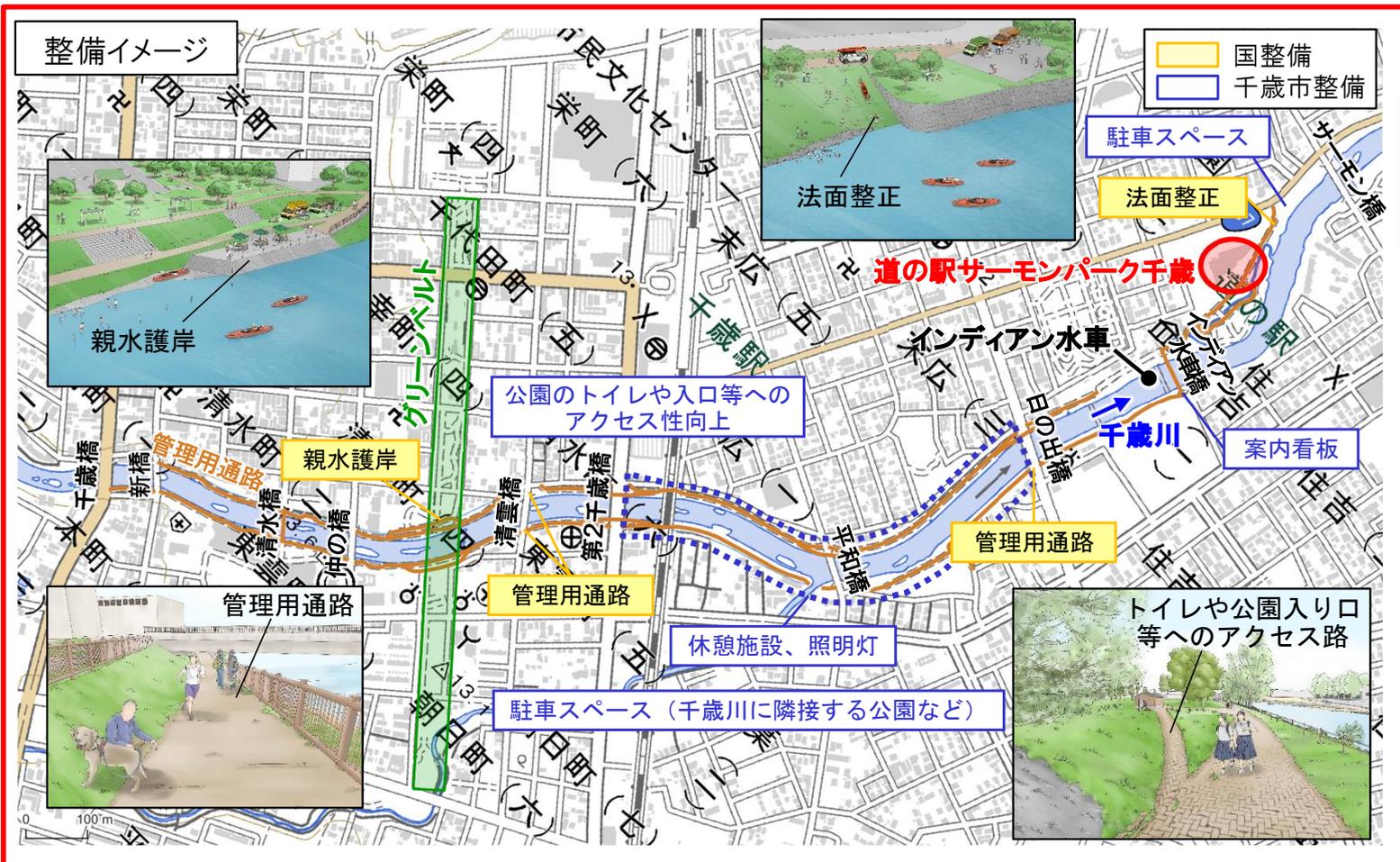
国土交通省：河川管理用通路、親水護岸 等

千歳市：案内看板・照明灯 等

3. ソフト施策の内容

国土交通省：都市・地域再生等利用区域の指定 等

千歳市：サイクリングマップ作成
ガイドツアーの企画 等



※今後、工事実施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

「陸前高田かわまちづくり」(岩手県陸前高田市)

対象河川：二級河川 ^{けせんがわ} 気仙川水系 ^{けせんがわ} 気仙川・川原川【^{かわらがわ} 県管理河川】

市町村名：^{りくぜんたかたし} 岩手県陸前高田市

推進主体：^{りくぜんたかたし} 陸前高田市



1. 概要

陸前高田市では、「陸前高田市まちづくり総合計画後期基本計画」において、地域資源を活かした観光振興を展開し、地域の活性化と交流人口の拡大を図っています。

また「陸前高田市都市計画マスタープラン」では、周辺の土地利用や自然環境に配慮し、河川敷公園、緑地、親水・オープンスペースの確保に努め、生物多様性を育むネットワーク形成を推進しています。

本計画では、東日本大震災による犠牲者への追悼と鎮魂の思いと、まちの賑わい創出に向けた取り組みの両立を念頭に置きながら、親水護岸や河川管理用通路等の整備を行い、河川水辺空間を活用した魅力ある周遊ルートや、SUPやカヤック等の水上アクティビティが安全に利用できる場を提供することで、地域の魅力の向上や観光振興の促進を図ります。

県では、この取組に対し、必要な河川管理施設を整備するほか、河川敷地占用許可準則第22に基づき、都市・地域再生等利用区域の指定等の支援を実施していきます。

2. ハード整備の内容

岩手県：河川管理用通路、親水護岸等

陸前高田市：自転車周遊コースへの路面標示等

3. ソフト施策の内容

岩手県：都市・再生等利用区域の指定の支援等

陸前高田市：利活用計画の検討・提案等



※今後、工事実施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

対象河川：一級河川利根川水系大落古利根川【とねがわ おおとしふるとねがわ 県管理河川】
 市町村名：埼玉県春日部市
 推進主体：春日部市



1. 概要

江戸時代に日光街道第四の宿場である粕壁宿として栄えた春日部市は、大落古利根川が河川交通の要衝となり人や物が行き交うことで発展を遂げてきました。また、現在の大落古利根川は、中心市街地にありながら、野鳥や桜並木等の動植物が生息する水と緑の豊かな空間として、貴重な地域資源となっています。

春日部市の都市計画マスタープランでは、まちづくりの方針として大落古利根川を「水の軸」と定義し、市民が水辺とふれあうことができるよう、親水空間の整備を図るとしており、これまでも埼玉県と連携し、広場として活用できる親水護岸などの整備を進めてきました。

この取り組みを充実させるため、本計画では、市がハード整備として水道、電気等の整備を実施します。また、ソフト施策としては、春日部市商工会議所や地元住民等と連携し、既存のイベントに加えて新たなイベントを実施していくことで地域の魅力の向上、観光振興の促進を図ります。

埼玉県では、この取組に対し、必要な河川管理施設の整備を実施していきます。

2. ハード施策の内容

埼玉県：管理用通路(スロープ) 春日部市：給水設備、電気設備、掲示板等

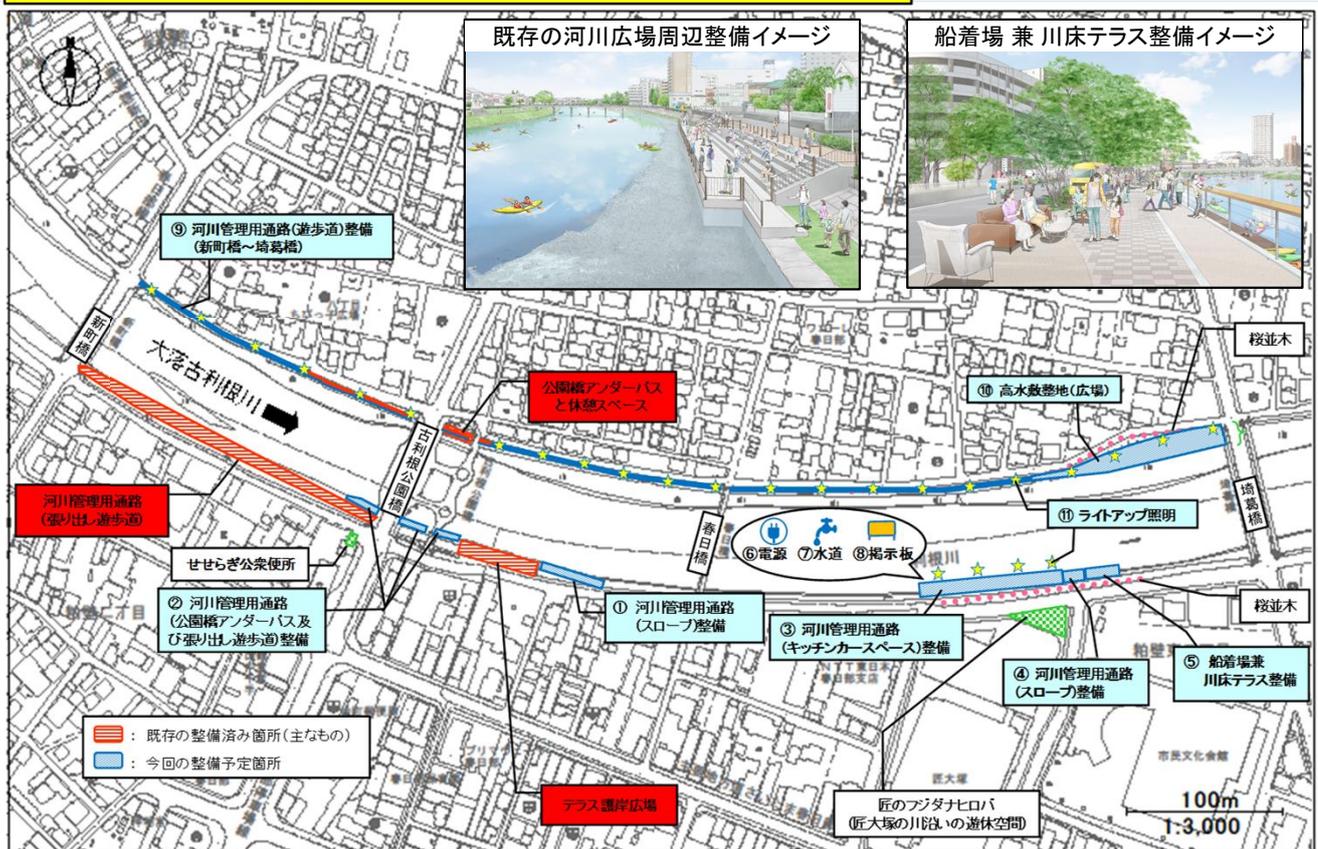
3. ソフト施策の内容

埼玉県：都市・地域再生等利用区域の指定等(平成26年5月23日指定済み)

春日部市：整備した施設の利用促進等

県整備：①、②、③、④、⑤、⑨、⑩

市整備：⑥、⑦、⑧、⑪



※今後、工事実施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

対象河川：一級河川 ^{あらかわ} 荒川水系荒川 ^{あらかわ} 【国管理河川】

市町村名：埼玉県熊谷市

推進主体：熊谷市



1. 概要

熊谷市は、街の中心部を荒川が流れ、当該地区は熊谷駅南口から徒歩5分という利便性の高い水辺空間であり、河川敷は、散策やジョギング等の日常的な市民の憩いの空間として、また、ラグビーやサッカー、野球等のグラウンドとしても活用されています。そして、春のさくら祭や夏の花火大会開催時には観光客等大勢の人で賑わう場所でもあり、今後、市民体育館の改築にとともない、相乗的な賑わいも期待されることから、河川空間とまちなか空間を一体で考え、安全・安心・快適な地域の発展を目指しています。

国土交通省では、この取組みに対し、必要となる河川管理施設を整備するほか、河川敷地占用許可準則第22に基づく、都市・地域再生等利用区域の指定等の支援を実施していきます。

2. ハード施策の内容

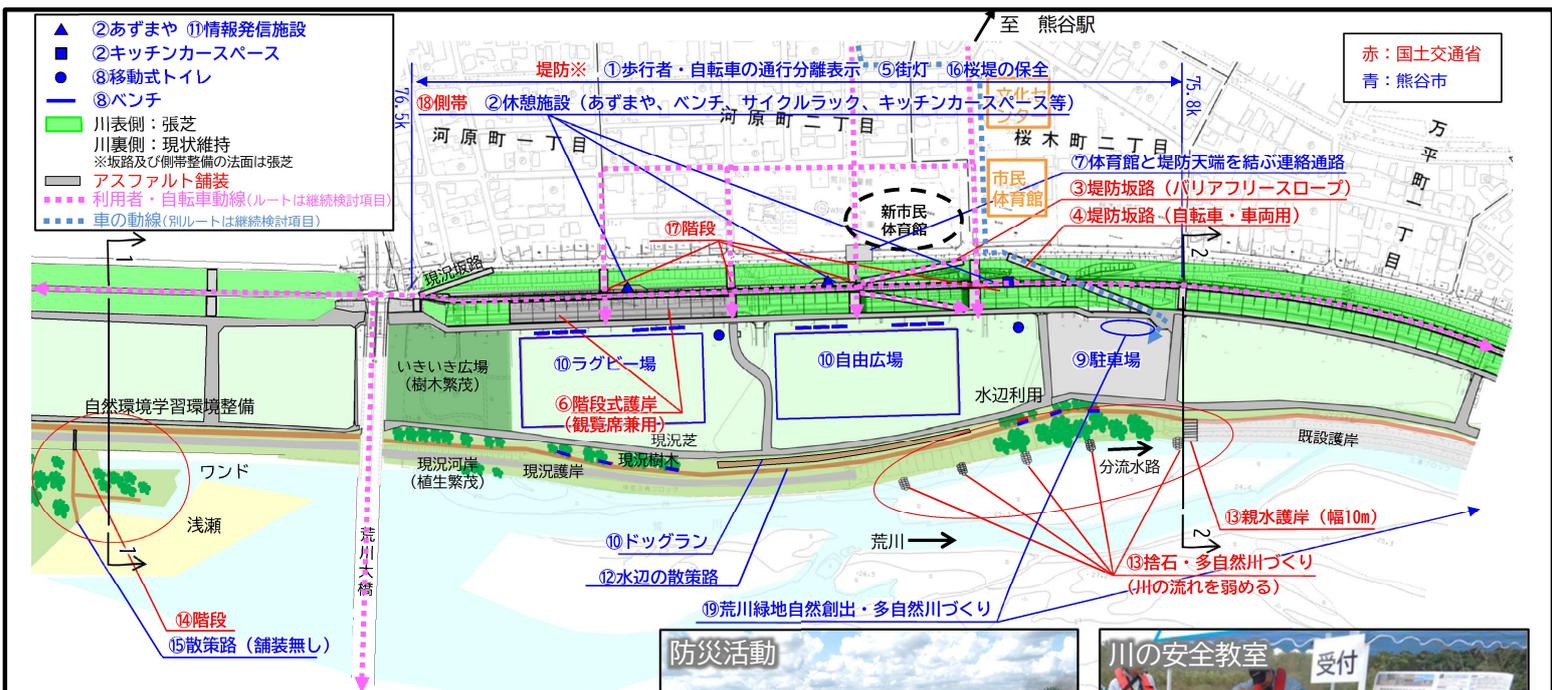
国土交通省：階段式護岸、側帯、堤防坂路、水辺利用(親水護岸)、自然学習環境 等

熊谷市：休憩施設、荒川緑地再整備、水辺利用(水辺の散策路)、自然学習環境 等

3. ソフト施策の内容

国土交通省：都市・地域再生等利用区域の指定 等

熊谷市：地域防災活動や水辺の安全教育支援、地域交流・健康づくり・イベント活動の充実、環境学習活動の充実 等



※別途、堤防整備事業で整備



※今後、工事実施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

「北区岩淵周辺地区かわまちづくり」(東京都北区)

対象河川：一級河川 ^{あらかわ} 荒川水系 ^{あらかわ} 荒川 【国管理河川】

市町村名：東京都北区

推進主体：東京都北区



1. 概要

荒川の河川敷は、スポーツや散策、自然とのふれあいができる都市部における貴重なオープンスペースとして、多くの人々に親しまれている。北区では、都市計画マスタープランの目標の一つに「人、まち、自然が交わり新たな魅力が創出されるまち」を位置づけ、水辺やみどりの魅力を活かしたにぎわいづくりを推進している。対象地域は新志茂橋の整備事業以降、河川敷の利活用を図る社会実験がなされており、また、令和6年度に「旧岩淵水門」が国の重要文化財に登録されたことを機に、利用者、来街者の増加が期待される。また、かつて宿場町であった沿川の岩淵地区は、防災まちづくりへの取組みも進められている。

本計画では、治水の歴史とともに育まれてきた地域の歴史の継承と、自然環境・地域資源を活かした河川空間の更なる活用促進や観光拠点化を図るため、河川敷における快適な滞留空間及び赤羽岩淵駅を中心としたまちからのつながり、回遊性の強化に取り組む。

国土交通省では、この取組みに対し、必要となる河川管理施設を整備するほか、河川敷地占用許可準則第22に基づき、都市・地域再生等利用区域の指定等の支援を実施していきます。

2. ハード施策の内容

国土交通省：親水護岸、高水敷基盤整備、天端舗装拡幅、坂路 等の整備

北区：休憩施設、トイレ、照明、広場整備、誘導サイン、施設整備に伴う電気・水道の敷設 等の整備

3. ソフト施策の内容

国土交通省：都市・地域再生等利用区域の指定、環境学習の支援 等

北区：水辺や河川敷を活用したイベントの実施、
民間等と連携した水上アクティビティ等の導入、広報・運営等

【整備イメージ】



※今後、工事实施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

「戸倉上山田地区かわまちづくり」(長野県千曲市)

対象河川：一級河川 ^{しなのがわ} 信濃川水系 ^{ちくまがわ} 千曲川 【国管理河川】

市町村名：長野県千曲市

推進主体：千曲市



1. 概要

千曲市の南部に位置する戸倉上山田地区では、令和5年3月に千曲市総合運動公園基本構想が策定されたことに伴い、「みんなが集い、憩い、楽しめるコミュニティスポーツパーク」を全体コンセプトに掲げて、総合運動公園が地域の人々の暮らしや経済、資源を上手く循環させる一つの核として機能する「つながる」地域の実現を目指しています。

この取り組みを充実させるために、千曲市では、基本構想の計画対象地である戸倉体育館エリア、白鳥園エリア及びその周辺整備に併せて、「かわを感じる・かわと親しむ・かわを楽しむ地域の縁側」を整備コンセプトとして、周辺地域のつながりを軸としながら、右岸側の河川敷エリアにおいては来訪者の憩いの場、アクティビティ施設及び駐車場等の整備を、左岸側の戸倉千曲川緑地公園においては既存公園をリニューアルし、利便性を向上させることにより賑わいの創出を図ります。

河川管理者(国土交通省)では、この取組みに対し、必要となる河川管理施設を整備するほか、河川敷地占用許可準則第22に基づく、都市・地域再生等利用区域の指定等の支援を実施していきます。

2. ハード施策の内容

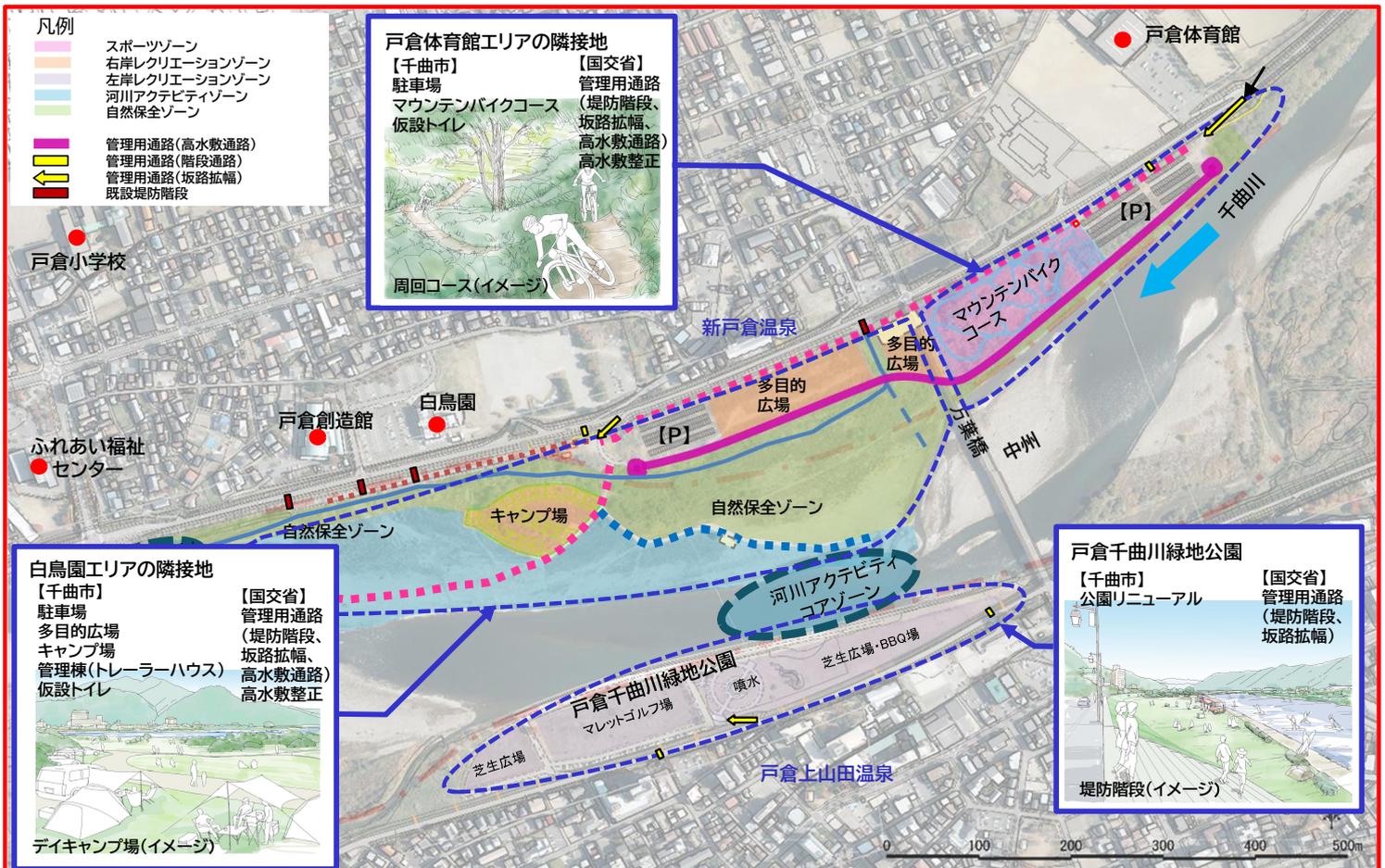
国土交通省：管理用通路整備(堤防階段、坂路拡幅、高水敷通路)、高水敷整正

千曲市：多目的広場、キャンプ場、マウンテンバイクコース、駐車場、釣り場 等

3. ソフト施策の内容

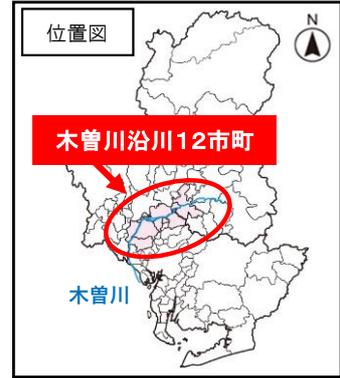
国土交通省：優良事例に関する情報提供や必要な調査、都市・地域再生等利用区域の指定

千曲市：周辺施設と連携した利用促進、川とふれあう機会の提供、賑わいの場の創出(イベント拡充)



※今後、工事実施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

対象河川：一級河川 木曾川水系木曾川 【国管理河川】
 市町村名：岐阜県・愛知県12市町(美濃加茂市、坂祝町、可児市、
 各務原市、笠松町、岐南町、羽島市、犬山市、扶桑町、
 江南市、一宮市、稲沢市)
 推進主体：木曾川中流域自転車で繋ぐかわまちづくり協議会



1. 概要

木曾川上流河川事務所管内では、木曾三川の雄大な河川空間を活かしたレクリエーションや健康づくりの推進に向け、サイクリングコースのネットワークの整備や利活用に向けた取り組みを進めています。
 この取り組みをさらに充実させるため、木曾川沿川の多様な自然環境・河川景観や文化、歴史的遺産等を活かした水辺の拠点整備・活用を推進し、さらにサイクリングコースによる広域的なネットワークの形成を図ります。また、官民が連携してまちづくりに取り組み、新たな人の流れや賑わいの創出、まちなかへのアクセス性の向上を目指します。
 国土交通省では、この取組に対し、必要な河川管理施設の整備のほか、河川空間において営利活動を実施する場合には、河川敷地占用許可準則第22に基づく、都市・地域再生等利用区域の指定等の支援を実施していきます。

2. ハード施策の内容

- 国土交通省：坂路整備
- 沿川自治体：サイクリングロード、駐車場・トイレ、サイクルラック、モニュメント、ベンチ、スロープ、階段 等

3. ソフト施策の内容

- 国土交通省：都市・地域再生等利用区域の指定 等
- 沿川自治体：広域的なサイクリングコースの設定、水辺空間でのイベント利用の企画、民間企業の誘致・調整
- 民間企業等：木曾川の水辺利用、イベント開催 等

整備イメージ (サイクルラック設置)

既存拠点の改築整備

笠松みなと公園 (笠松町)

木曾川前渡南公園 (各務原市)

中之島公園 (リバーポートパーク 美濃加茂) (美濃加茂市)

沿川の既存拠点の活用

サイクリングロードの未整備区間を整備し、日常利用の利便性向上・地域拠点の回遊性の向上

- 既存の地域拠点
- 既存のサイクリングルート
- まちなかルート

サイクリングロードを新規整備

坂路整備(国)

※上記以外にも各市町の既存拠点を活用

かわまちづくり計画対象範囲

整備イメージ

サイクリングロード等の整備

※今後、工事实施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

対象河川：一級河川 ^{きそがわ}木曾川水系^{きそがわ}木曾川 【国管理河川】

市町村名：愛知県^{いぬやまし}犬山市

推進主体：犬山市^{いぬやまし}



1. 概要

国宝犬山城や木曾川鵜飼、名勝木曾川等の歴史・自然資源を活かし、市、事業者、住民及び河川管理者が連携・協力して「日本一美しい河畔」を創ります。内田地区では歩行・滞在空間整備と商業施設連坦等による賑わい創出で混雑する城下町からの回遊性を促し、課題改善と共に市民も観光客も憩い楽しめる、新たな観光拠点を形成します。

栗栖地区では豊かな自然を活かしつつ、栗栖園地の芝張り等整備と園地の管理体制を構築しキャンプ利用等更なる活用を進めます。国土交通省は親水護岸整備等の他、都市・地域再生等利用区域の指定等を行いエリアマネジメントの実現を支援します。両地区を結ぶのは舟運です。繋がることで「ここにしかない楽しみと喜び」を創り出します。

2. ハード施策の内容 国土交通省：親水護岸(階段護岸)整備、堤防盛土
犬山市：遊歩道再整備、整地・張芝工・進入路の拡幅工事 等

3. ソフト施策の内容

国土交通省：内田地区・栗栖地区で都市・地域再生等利用区域の指定 等

犬山市：木曾川鵜飼・遊覧船・花火等の充実・商業施設連坦等による賑わい創出、アウトドアアクティビティの提供等

内田地区

イメージパース



木曾川河畔の歩行・滞在空間整備により、市民や観光客が憩い、楽しめる場とします。商業施設連坦等による魅力向上で城下町からの回遊性を高め滞在時間と消費を増やします。

栗栖地区

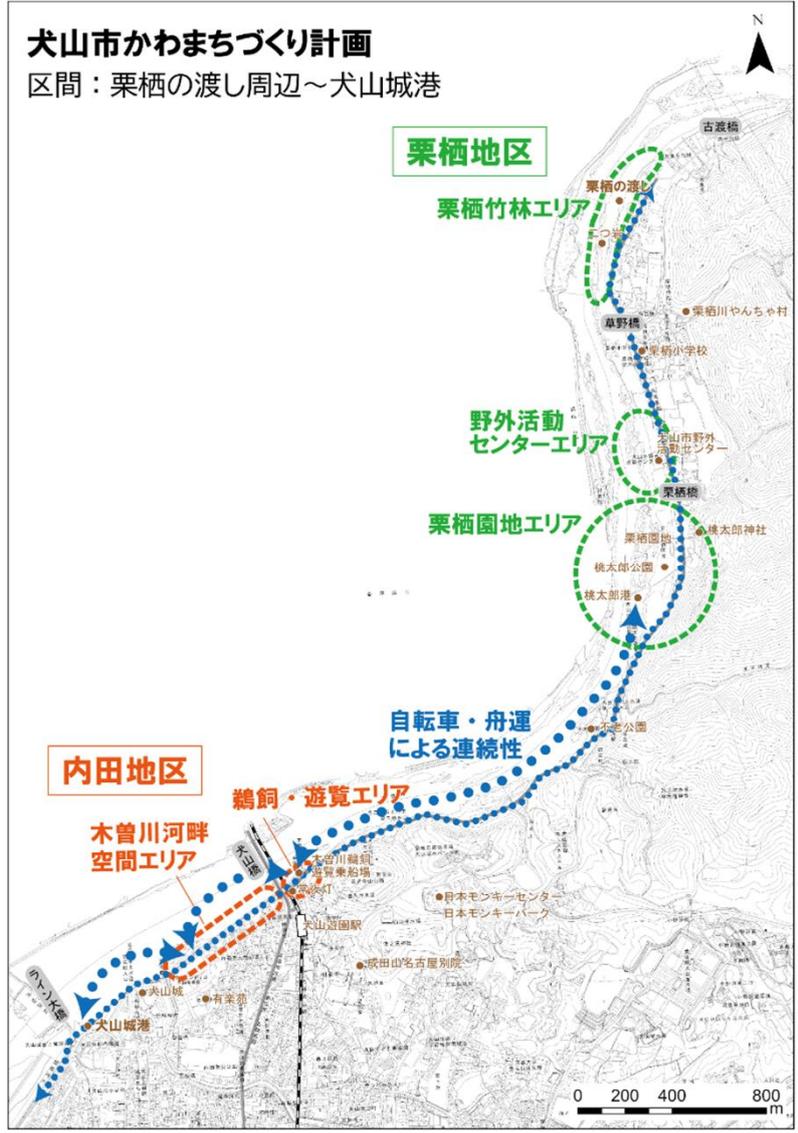
イメージパース



木曾川河畔や栗栖園地・桃太郎神社周辺の美しい景観を保全・活用すると共に、栗栖園地では芝張り等の整備とキャンプ等のアクティビティを提供できる運営体制を整えます。

犬山市かわまちづくり計画

区間：栗栖の渡し周辺～犬山城港



※今後、工事実施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

「吉野川上流かわまちづくり」

別紙③-12

(徳島県美馬市、三好市、つるぎ町、東みよし町)

対象河川：一級河川 吉野川水系吉野川 【国管理河川】

市町村名：徳島県美馬市、三好市、つるぎ町、東みよし町

推進主体：吉野川上流かわまちづくり推進協議会



1. 概要

実施箇所である2市2町は、徳島県の北西部に位置し、平成20年に「観光圏」の認定を受け、現在官民で構成される「にし阿波～剣山・吉野川観光圏協議会」のもと、吉野川沿いにおいては、地域の景観、歴史、文化及び観光基盤などの資源等を活かした取り組みが計画・推進されているところであり、その取組を充実させるため、本計画では、様々なイベントの開催、また定着化に向け、安全・安心に川にふれあえる水辺空間の整備・利用に係る施策を実施し、地域の魅力の向上、観光振興の促進を図ります。

河川管理者(国土交通省)では、この取組に必要な河川管理施設の整備などの支援を実施していきます。

2. ハード施策の内容

国土交通省：河川管理用通路、階段護岸、整地(高水敷整正)、河道内樹木伐採
徳島県、美馬市、三好市、つるぎ町、東みよし町：学習看板、多目的広場

3. ソフト施策の内容

国土交通省：水難事故防止教室等の開催 等

徳島県、美馬市、三好市：イベント開催(防災訓練、花火大会、マラソン等)、水難事故防止教室等の開催 等
つるぎ町、東みよし町

公園内整備位置図



樹木伐採(イメージ)

※景観に配慮し、観光ルートとして活用



公園外整備位置図



※今後、工事实施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

いしてがわ まつやまし 「石手川かわまちづくり」(愛媛県松山市)

別紙③-13



対象河川：一級河川 ^{しげのぶがわ} 重信川水系石手川 ^{いしてがわ} 【国・県管理河川】
 市町村名：愛媛県松山市 ^{まつやまし}
 推進主体：重信川かわまちづくり推進協議会 ^{しげのぶがわ}

1. 概要

松山市は、松山城を中心に発展してきた旧城下町で、道後温泉や「文学の街」としても知られる観光都市です。こうした豊かな観光資源を背景に、「国際観光温泉文化都市」に指定され、年間約600万人の観光客が訪れています。

松山市を流れる石手川は、自然環境に恵まれた水辺空間であるとともに、周辺には道後温泉やスポーツ施設が集まり、地域の回遊性向上や賑わいの創出につながる高いポテンシャルを有しています。

この特性を活かし、本計画では石手川沿いにランニングコースとして利用できる管理用通路を整備し、快適性や連続性の向上を図るとともに、憩いや交流の場、さらには子供たちの環境学習の場として利用できる拠点箇所を整備します。また、地域住民や民間事業者と連携し、水辺の多様な利用による賑わい創出にも取り組んでいきます。

河川管理者(国土交通省または愛媛県)においても、こうした取組に対し、必要となる河川管理施設を整備するほか、河川敷地占用許可準則第22に基づく都市・地域再生等利用区域の指定などの支援を実施していきます。

2. ハード施策の内容

(国土交通省) 管理用通路、親水護岸、緩傾斜水辺 等 (松山市) ベンチ、サイクルスタンド 等
 (愛媛県) 管理用通路、親水護岸 等

3. ソフト施策の内容

(国土交通省) 都市・地域再生等利用区域の指定 等 (松山市・愛媛県) コースマップの作成 等
 (民間 等) 各種イベントの開催 等

街中のオアシス、心安らぐ憩いの場、石手川

- ～基本方針～
- 方針①：石手川の高いポテンシャルを活かした安全で快適な水辺空間の創出**
- 安全で快適なランニングコースの整備 (管理用通路)
 - 利便性・安全性の向上を図るアンダーパスの整備 (管理用通路)
 - 石手川を眺めながら休憩できる拠点箇所の整備 (ランニングステーション等)
- 方針②：賑わいによる地域活性化や活発な地域交流の拡充**
- 快適な水辺空間の創出による日常的な利用の増加 (散歩・ピクニック等)
 - ランニングコースを活用したマラソン・ジョギング・散歩等のイベントの開催
 - イベントスペースの整備によるマルシェ等のイベントの開催
 - 重信川サイクリングコースおよび拠点箇所周辺施設 (中央公園・緑地公園) との連携
- 方針③：子供の豊かな体験と学び場の確保**
- 子供達が自然と触れ合いながら遊べるワンド・親水プールの整備
 - 石手川に近づきたくする親水護岸の整備
 - 環境学習・自然観察会・水辺の安全教育等のイベントの開催



整備箇所	整備内容	行政機関			民間事業者(想定)	有識者
		国土交通省 松山河川	愛媛県	松山市		
石手川沿川ランニングコース	管理用通路 (アンダーパス改修) 上物整備	●	●			
リバースポット①	親水護岸 ベンチ、サイクルスタンド			●		
リバースポット②	基礎整備 ランニングステーション等 イベントスペース ベンチ、サイクルスタンド	●	●		●	■
リバースポット③	親水護岸 イベント、アウトドアスペース ベンチ、サイクルスタンド 駐車場	●		●	●	
自然再生スポット	緩傾斜水辺(ワンド、水制 護岸等) 親水護岸 上物整備	●		●		■
県管理区間	親水護岸		●			

■重信川かわまちづくり(平成31年3月登録)
 ・重信川沿川の周遊を可能とするサイクリングロード
 ・利活用の拠点となる9箇所のリバースポット
 ⇒「重信川かわまちづくり」との連携・つながりを強化し、「石手川かわまちづくり」では更なる賑わいの創出を図る(相乗効果)。

※今後、工事実施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

「飯塚地区かわまちづくり」(福岡県飯塚市)

対象河川：一級河川 ^{おんががわ} 遠賀川水系 ^{おんががわ} 遠賀川・^{ほなみがわ} 穂波川 【国管理河川】

市町村名：福岡県飯塚市 ^{いづかし}

推進主体：飯塚市 ^{いづかし}



1. 概要

飯塚市の中心部を流れる遠賀川では、高水敷に多目的広場や散策路、水際に親水護岸等が整備され、レクリエーションやイベント等に利用されており、市民の交流の場、水辺とのふれあいの場として親しまれるとともに、飯塚市民にとってシンボリックな場となっています。一方で街から高水敷と水辺へのアクセスが困難、河川敷にまとまった平場がなく、安全・安心・快適に利用しにくい等の課題があります。本計画では、護岸整備、管理用通路、高水敷整正などの整備を実施し、“まち”と“水辺”を繋ぎ、地域の自立的・持続的な活性化や、賑わいのある河川空間の創出を図ります。

国土交通省では、この取組に対し、必要な河川管理施設の整備のほか、河川空間において営利活動を実施する場合には、河川敷地占用許可準則第22に基づく、都市・地域再生等利用区域の指定等の支援を実施していきます。

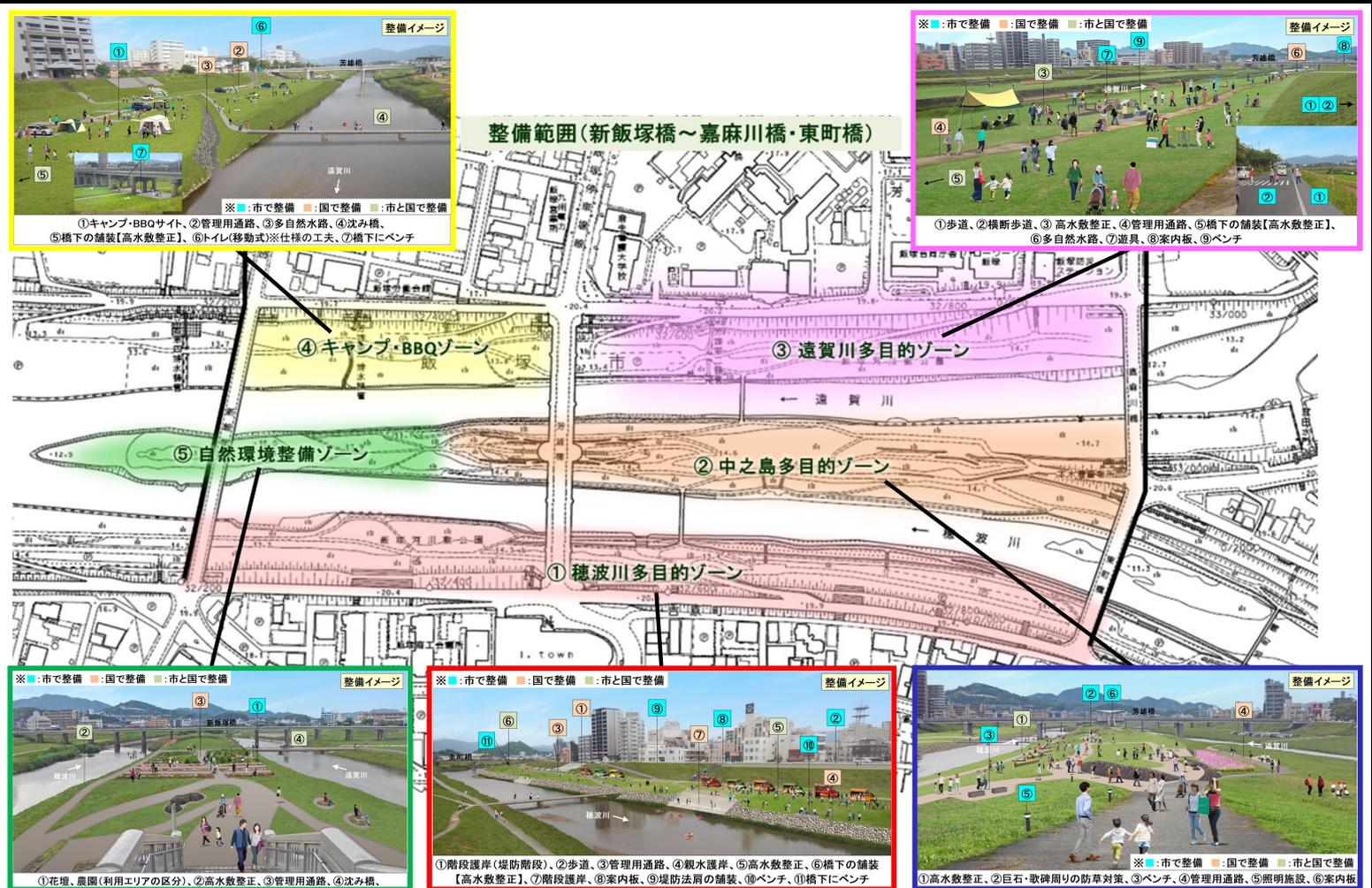
2. ハード施策の内容

国土交通省：親水護岸、階段護岸、高水敷整正、管理用通路、多自然水路等

飯塚市：高水敷舗装、堤防上の歩道、堤防法肩の舗装、横断歩道、沈み橋、遊具、キャンプ・BBQサイト、花壇・農園、トイレ、案内板、ベンチ、照明施設等

3. ソフト施策の内容

国土交通省：都市・地域再生等利用区域の指定等 飯塚市：パンフレット作成等



※今後、工事実施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

対象河川：一級河川 山国川水系山国川【国管理河川】
 市町村名：大分県中津市
 推進主体：中津市



1. 概要

中津市では、名勝「耶馬溪」や耶馬日田英彦山国定公園に指定された自然豊かな景勝地を有する山国川沿川の魅力ある河川空間と既存のサイクリングロードを活かしたまちづくりに取り組んでいる。

この取り組みを充実させるために、『山国川の景観、歴史・文化を通じ人と人が行き交うかわづくり』、『山国川の自然、地域の魅力に触れあえるかわづくり』を基本理念とした「山国川かわまちづくり全体構想」を令和2年3月に策定した。

中流地区は、名勝耶馬溪の象徴である奇岩・秀峰の景観的資源と耶馬三名橋や平田家住宅等の歴史的資源が川沿いに点在しているが、それらが既存のサイクリングロードと十分に連携できていないことが課題である。そのため、「山国川中流地区かわまちづくり計画」により、歴史的資源をサイクリングロードでつなぎ、観光客や地域住民等の人と人との交流を通じて地域の活性化を目指している。

国土交通省では、この取組に対し、必要な河川管理施設の整備のほか、河川空間において営利活動を実施する場合には、河川敷地占用許可準則第22に基づく、都市・地域再生等利用区域の指定等の支援を実施していきます。

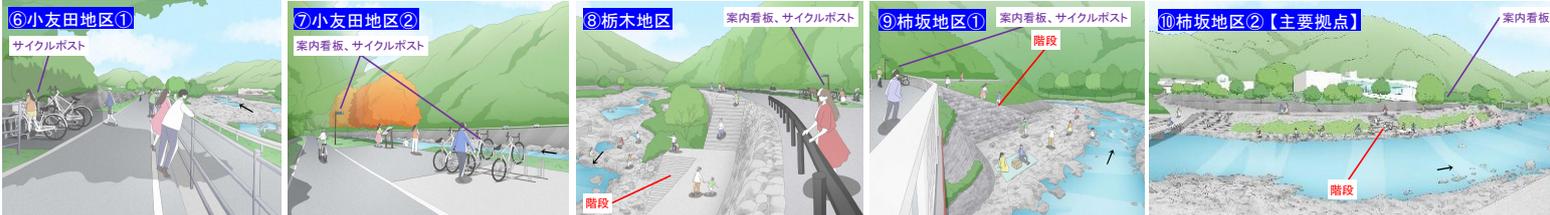
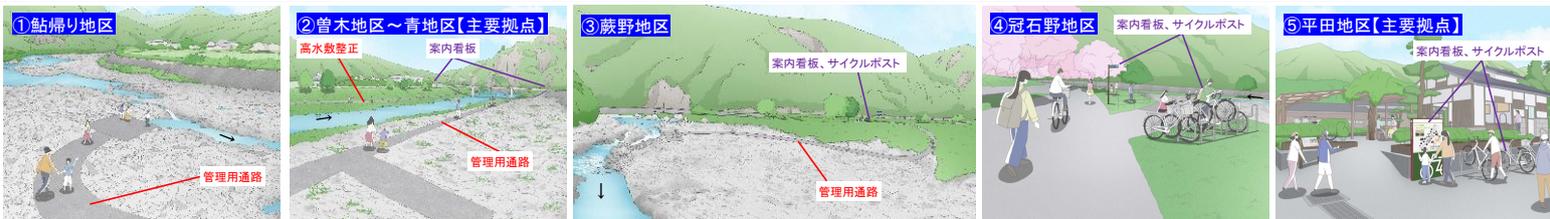
2. ハード施策の内容

国土交通省：管理用通路、階段の整備 等 中津市：案内看板、サイクルポストの整備 等

3. ソフト施策の内容

国土交通省：都市・地域再生等利用区域の指定 等 中津市：情報発信 等

コンセプト：メイプル耶馬サイクリングロードを基軸に、名勝「耶馬溪」の自然・景観・歴史を体感できる空間づくりを目指す。



※今後、工事実施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

対象河川：一級河川小丸川水系小丸川【国管理河川】
 市町村名：宮崎県児湯郡高鍋町
 推進主体：高鍋町



1. 概要

高鍋町は、「第6次高鍋町総合計画 後期基本計画 高鍋みらい戦略(令和6年3月)」において「スマートウェルネスシティ」(健康社会の実現)をまちづくり政策の中核に捉え、小丸川の水辺利活用推進、スポーツ誘致等に取り組んでいます。小丸川(かわ)と町の資源(まち)を連携させ、水辺での交流や賑わいのある空間を創出するため、小丸川下流地区かわまちづくりに取り組みます。

上流エリアは、地域住民の活動の場として、小丸河川敷広場周辺や河跡湖等の利活用の安全性、利便性の向上を図り、利用者の増加を目指します。

下流エリアは、新たな賑わいの場として親水機能を高めボートやカヌー等の利用を促進するとともに、堤防天端と小丸大橋、高鍋大橋を繋ぐ周遊ルートを整備し、散策やウォーキング等による健康増進につなげます。

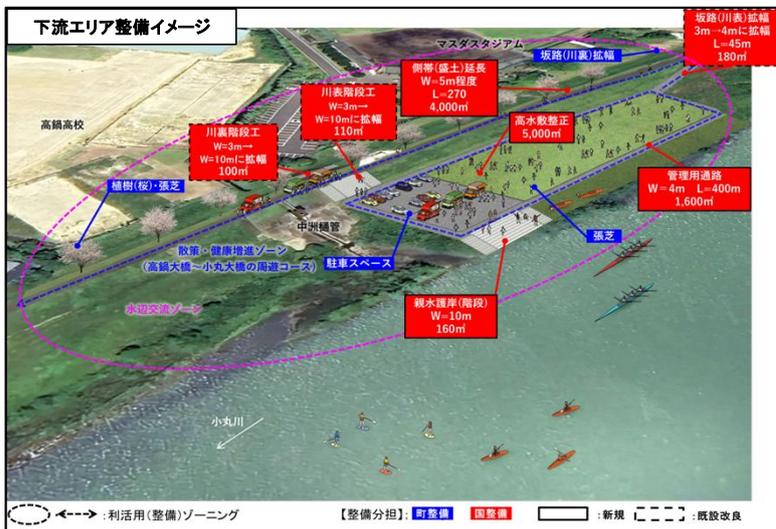
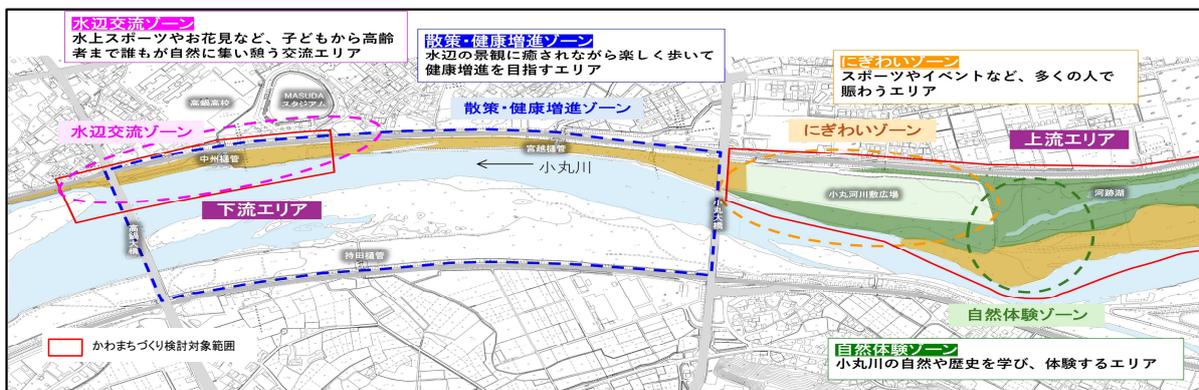
国土交通省では、この取組に対し、必要な河川管理施設の整備のほか、河川空間において営利活動を実施する場合には、河川敷地占用許可準則第22に基づく都市・地域再生等利用区域の指定等の支援を実施していきます。

2. ハード施策の内容

国土交通省：管理用通路、高水敷整正等 ・ 高鍋町：張芝、植樹、駐車場整備等

3. ソフト施策の内容

国土交通省：都市・地域再生等利用区域の指定等 ・ 高鍋町：利活用計画の検討、推進等



※今後、工事実施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

対象河川：一級河川 ^{きもつきがわ} 肝属川水系 ^{こうやまがわ} 高山川 【国管理河川】
 市町村名：鹿児島県肝属郡肝付町 ^{きもつきぐんきもつきちょう}
 推進主体：肝付町 ^{きもつきちょう}



1. 概要

肝付町は、海・山・川の豊富な自然資源に恵まれており、こうした地域資源を守り、後世代に引き継ぐとともに、自然体験を通じた学習等の環境と共生する仕組みづくりや地域資源を活用した交流人口の拡大に向け、新たな観光振興に取り組んでいます。

この取組を充実させるため、本計画では、肝付町の「自然と歴史」という魅力を活かし、地域住民の日々の暮らしの営みの中を高山川が流れ、ある時は高山川が賑わいの中心になるよう、水辺空間の持続可能な利活用と水辺整備を推進し、地域の皆さんとともに、「まちの魅力を最大限に活かす」かわまちづくりに取り組んでいきます。

国土交通省では、この取組に対し、必要な河川管理施設の整備のほか、ソフト施策の支援を実施していきます。

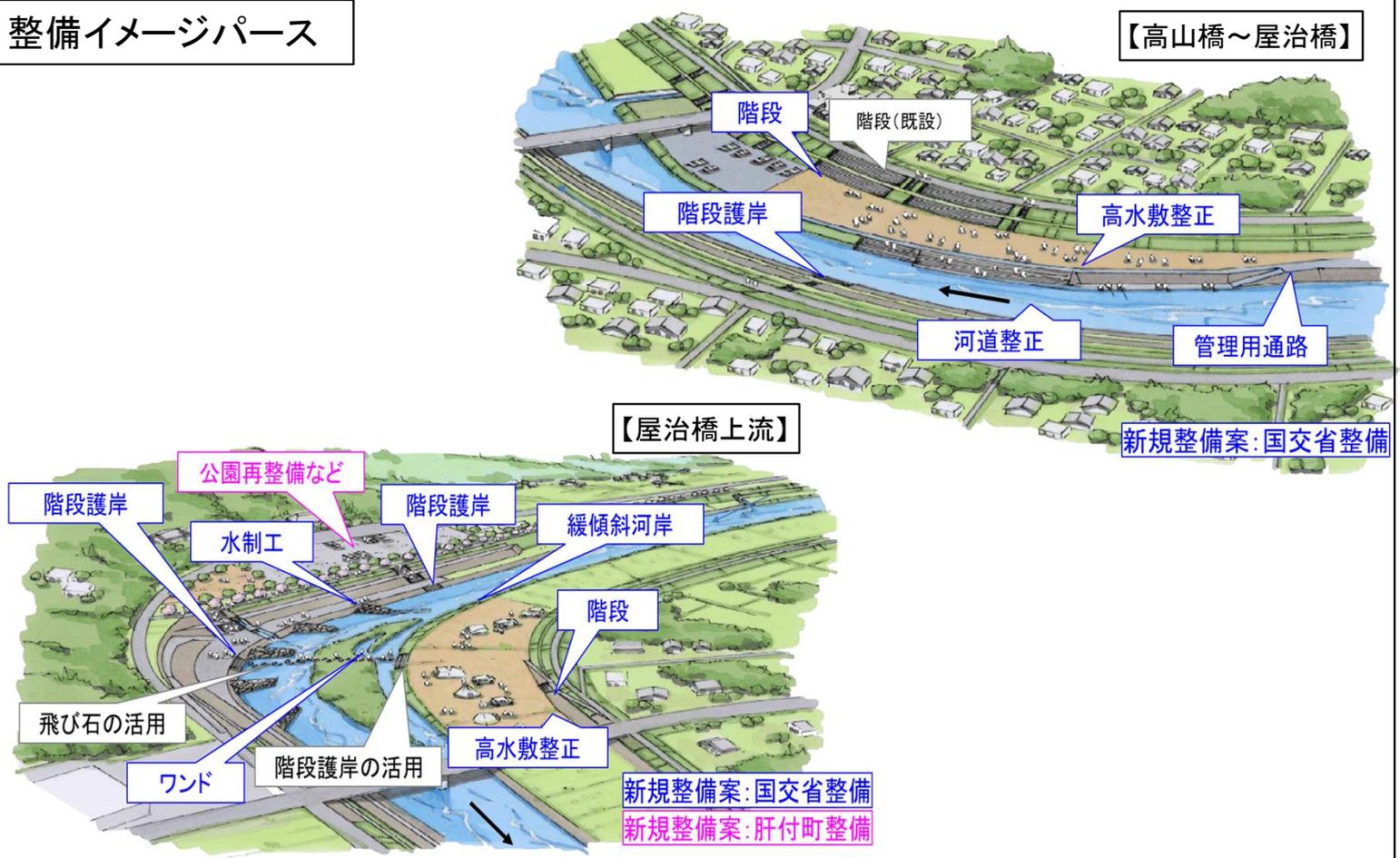
2. ハード施策の内容

国土交通省：管理用通路、親水護岸、高水敷改正 等
 肝付町：駐車場、案内看板 等

3. ソフト施策の内容

国土交通省：ウェブサイト、SNSなどによる情報発信 等
 肝付町：イベント企画、HPや広報誌による情報発信 等

整備イメージパース



※今後、工事実施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。